

第 17 回 大腸癌プロジェクト研究「大腸癌腹膜播種の Grading」議事録

研究代表者 固武健二郎（佐野市民病院）

日時 第 90 回大腸癌研究会・2019 年 1 月 24 日（木） 13 時～14 時

場所 会場：京都テルサ 東館 2F 中会議室

参加者 緒方（久留米），前田，佐藤（藤田），板橋，小川，番場（女子医），高橋（大阪国際がん），能浦，荻野，（市立豊中），望月，長谷，梶原，白石（防衛），小森、大内，大城（愛知がん），室野，白鳥，北村（東大），鏡，牛山（東邦大森），須藤（山形県中），幸田（帝京ちば），小山（奈良），天野（埼玉医大医療セ），川崎（ベルランド），端山（帝京），風間（埼玉がん），菊池（医科歯科），浜中，木村（兵庫医大），志田（国がん），小澤（栃木がん），島田，中野（新潟），清松（国際医療セ），古畑（聖マリ），中山（名古屋），固武（佐野市民），小林（広尾）. オブザーバー：所（近大外），山田（近大内科），杉野（新潟病理）

順不同・敬称略

議題 1 前回会議議事録案の承認

- ・前回議事録が承認された。

議題 2 腹膜播種の prospective study（観察研究）の進捗状況

- ・今後の発表・論文化について

予後情報なし

1) ベルランド（登録数 1 位）：PCI と日本の大腸癌腹膜播種分類ならびに原発巣占拠部位との相関

2) 国がん（登録数 2 位）：R0 切除を行い得る症例はどのような症例か

予後情報あり

3) 事務局:PCI と日本の播種分類との予後分別能(新しい分類と Grading の提示) に関する主論文

4) 防衛医大（登録数 4 位）：腹膜播種症例の予後規定因子解析と Nomogram による予後予測

5) 藤田医科（登録数第 5 位）：化学療法と播種症例の予後

2) につき，国がん志田先生よりスライド発表．発表の内容につき今後学会発表，論文化をすすめていくことが確認された． 1) につきベルランド総合病院川崎先

生より進捗報告がなされた（口頭）。

議題3 腹腔洗浄細胞診の **prospective study**（観察研究）について

- ・ 1875 例が集積され、各施設の登録数が確認された。
- ・ 藤田医科大学 佐藤先生より解析結果の報告。
- ・ 今後、2 月末までに学会発表や論文化の希望（検討したい内容および予後情報の有無）を各施設より事務局までご連絡いただく。

議題4 腹膜播種の **retrospective study**（症例集積研究）の集計解析結果について

- ・ 積極的な利活用を各委員に依頼した。

（文責：研究事務局・小林宏寿）